

交流会 ゲームアイデア発表のポイント

アイデアがまだ完璧でなくても大丈夫です。

大切なのは、みんなで考えて「面白そう！」と思ったことを楽しく共有することです。

この資料は、発表する際の、ヒントをまとめたものです。

難しく考えず、自分たちの言葉で自由に話してみてください。

発表で話してほしいこと

発表時間は短いので、以下のポイントに絞って話してみましょう！
(順番は変えてもOKです)

1. ゲームのタイトル（仮でも大丈夫！）

- 「このゲームのタイトルは『△△（仮）』です！」
- どんなタイトルか、声に出して言ってみましょう。
- （タイトルに込めた意味があれば、軽く触れても面白いかも）

2. このゲームはどんなゲーム？（一番ざっくり言うと！）

- **ここが一番大事！** このゲームが「一言で言うと、どんなゲームなのか」を、とにかくシンプルに伝えます。
- 例：「空を飛んで島を冒険するゲームです！」 「暗号を解いて脱出するパズルゲームです！」
- どんな世界観か、何を目指すゲームなのか、大まかなイメージを伝えます。

3. どうやって遊ぶの？（一番基本的なアクション）

- プレイヤーがゲームの中で「具体的に何をするか」を、一番簡単な操作やルールに絞って説明します。
- 例：「スマホの画面をスワイプしてキャラクターを動かします。」「流れてくる音楽に合わせてボタンを押します。」
- ゲームを始めるために、まず最初にやることをイメージして話してみましょう。

4. このゲームの「面白い！」ポイント

- 「自分たちが考えた、このゲームの一番面白いと思うところはここです！」という点を、熱く語ります！
- 「こんな驚く仕掛けがあります！」 「友達と一緒にやると盛り上がります！」 「出てくるキャラクターが可愛いです！」
- 他のゲームにはない、ちょっとした「いいな！」と思う部分を伝えてみましょう。

5. ゲームの雰囲気やイメージ

- ゲームの見た目がどんな感じか、どんな音が鳴ったら楽しそうかなど、パッと頭に浮かぶイメージを言葉にしてみます。
- 「明るくてワクワクする感じのゲームです」「ちょっとドキドキするけど、最後は感動するような...」
- （もし、ラフな絵や図があれば、見せながら話すと伝わりやすいです！）

6. 最後に一言

- 聞いてくれた人へ「ありがとうございました！」の気持ちを伝えます。
- 「発表は以上です！」で締めます。

ヒント(1/2)

- **難しく考えすぎない！**：完璧じゃなくていいんです。今あるアイデアの面白い部分を伝えましょう。
- **楽しもう！**：自分たちが「これ、面白そう！」と思った気持ちが伝わると、聞いている人も楽しくなります。笑顔で！
- **短い時間でまとめる！**：話したいことはたくさんあるかもしれませんが、時間を意識して、一番伝えたいことに絞りましょう。

ヒント(2/2)

- 絵やジェスチャーも使ってみる！：言葉で説明しにくい部分は、手でジェスチャーしたり、簡単な絵を描いたりするのも効果的です。
- 質問タイムも楽しもう！：発表の後には質問があるかもしれません。「まだ考え中です！」でも全く問題ありません。
- 他の人の発表も楽しむ！：他のチームの発表を聞くと、アイデアのヒントがもらえるかもしれません。興味を持って聞いてみましょう。